

PICK UP

- 2026年 会頭 年頭所感
- 2026年 副会頭 新年の抱負

KOMAKI

1

JAN 2026
Vol.476

小牧商工会議所会報 Komaki Chamber of Commerce and Industry Newsletter



会報電子配信希望会員募集中!
ヨチラから



2026年 小牧商工会議所 会頭 年頭所感



小牧商工会議所
会頭 社本 光永

明けましておめでとうございます。新春にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内では高市早苗さんが女性初となる総理大臣に就任されました。就任直後に連立から公明党が離脱、また中国との関係悪化など厳しい船出となりましたが、「働いて働いて働いて働いてまいります」を有言実行するよう、外交含め積極的に取んで頂きたいと思います。

経済面では、為替の円安基調が続き前半は自動車など輸出企業に恩恵があったものの、後半には米国の関税政策の影響が徐々に広がってまいりました。

産業界では、今まで真面目に生産性向上に向けて取り組んできた成果が、出てきたと思います。しかし一方では、人手不足が一段と厳しくなり、燃料費や物価の高騰が続き、さらに金利が上がり始めた影響も加わり、経営者の皆様にとっては苦労されることが増えていました。

さらには、豪雨や突風など甚大な自然災害を受けた地域も多くあり、なかなか厳しさが拭い去れなかった1年だったと思います。

そんな中、明るいニュースとしてはアメリカの大リーグワールドシリーズで、連覇をはたしたドジャースの大谷・山本・佐々木選手のすばらしい活躍です。一敗もできない状態に追い込まれたドジャースを、この3人の活躍で見事に逆転優勝に導いてくれたことです。特に山本選手の「負けるという選択肢はない(Losing isn't an option)」の一言は、勇気をもたらす名言となりました。

さて、今年はどのような1年になるのでしょうか、ことは午年になります。午年生まれの人は、行動力があり活発で、陽気な性格で、活力や忍耐力、優しさを持つと言われています。干支の中でも、午は、成功・繁栄のシンボルとして日本人に長く親しまれてきましたし、午は常に前進する動物であり、前へとひたすら進む姿は、夢に向かって突き進む象徴でもあります。

今年の世界経済に目を向ければ、経済の減速や物価高騰など、先行き不透明な状況が続く可能性も指

摘されてますが、私たちはこの変化の時代を、どのように力強く前に向かって駆け抜けていく年にしたいと考えています。

今年の9月から10月にかけて、愛知県でアジア競技大会とアジアパラ競技大会が開催されます。アジア競技大会では、小牧のスポーツ公園総合体育館がバーボール会場になっております。国内外から選手や関係者、そして観客の方が多く来ただけますので、大会を通じて地元を盛り上げられるよう、商工会議所も取り組んでまいります。

私は、昨年11月より小牧商工会議所の会頭に就任いたしました。就任にあたり第15期は「未来につなぐ小牧の持続的な発展をめざして」をスローガンとし、重点項目には

1. 中小・小規模企業の主体的な付加価値経営をサポート
2. 新たな価値を共創し、未来につながる地域づくりの展開
3. 地域経済を支えていくための商工会議所機能の強化を掲げました。

足元を見れば、材料費や人件費の高騰も続いているおり、中小・小規模事業者を取り巻く環境は厳しさを増しています。このような状況の中ですから、商工会議所は、小牧市内の商工業者の皆さんの意見・要望に真摯に耳を傾け、課題に向かい合うことで、更なる小牧の発展につなげていきたいと考えております。

商工会議所の運営に当っては、常に「熱と努力と誠意」を大切にし、会員事業所に寄り添ったきめ細かい支援に向け商工会議所職員一同努力し、今まで以上に皆様から必要とされ、頼っていただける存在を目指して参りますので、会員の皆様には商工会議所をより一層活用していただくとともに、ご指導ならびに叱咤激励をお願い申し上げます。

尚、小牧商工会議所は今年4月1日に、創立40周年を迎えます。創立以来、商工会議所を支えていただいた会員の皆様、そして運営いただいた歴代の議員や役員の皆様の努力に感謝し、創立40周年を迎えると思います。

結びとなります。本年が皆様にとって輝かしい年になることを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

以上

2026年 日本商工会議所 会頭 年頭所感 変革と価値共創による日本経済の再出発



日本商工会議所
会頭 小林 健

明けましておめでとうございます。
2026年の新春を迎えて、謹んでお慶び申し上げます。

【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年がありました。

国内に目を向けてみると、日本経済は賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題です。長年にわたり染みついたデフレマインドを払拭し、成長の果実を賃金や投資へ確実に循環させることこそ、日本経済の「再出発」に向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政においては、憲政史上初の女性総理として高市総理が誕生し、就任直後からトランプ米大統領をはじめ各国首脳との会談を精力的に行い、首脳間の信頼醸成に努めてこられました。また、高市総理が議長を務める「日本成長戦略会議」におきましても、AI・半導体・造船・量子など17の戦略分野への投資に加え、人的資本の強化、労働市場改革、スタートアップ支援、賃上げ環境整備など、将来の成長力を高める政策課題が明確に示されました。国の成長戦略と歩調を合わせつつ、民間の現場から具体的な提言と実行を積み重ねていくことが、私たちの責務であります。

【成長型経済への転換を確固たるものに～「変革」と「価値共創」】

わが国の経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えてます。しかし、企業数の99.7%、雇用の約7割(3大都市圏を除くと約9割)を占める中小企業は、円安・原油高に伴う原材料・エネルギー価格などの高騰、人手不足や労務費の増加、さらには消費低迷など多くの課題に直面しています。

成長型経済への転換を確固たるものとするためには、個々の企業が自己変革を果たし、変化する外部環境に適応していくなど、絶えず「変革」に挑み続ける姿勢が重要です。同時に、不確実性の時代においては、多様な主体が互

いの強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り、共に分から合う「価値共創」の発想こそが、これからの日本経済を支える基盤になると確信しています。

【「変革と価値共創による日本経済の再出発」に向けた三つの重点課題】

こうした考え方から、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。このスローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストパッケージングから、需要拡大によるデマンドパッケージングへと転換し、賃金と投資の好循環を維持させる必要があります。そのためにも、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることが重要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」です。持続可能な観光地域づくり、地域に新たな投資を呼び込むためのインフラ整備や税財政支援、地域の産業を担う人材の確保・育成支援が求められます。いずれも商工会議所の主要な活動テーマであり、当所はもとより、各地商工会議所が中核となって取り組まれることを心より期待いたします。

【「現場主義・双方向主義」の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さんと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

以上

新春企画 2026年 小牧商工会議所 副会頭 新年の抱負

社本会頭の新しい体制のもと、副会頭それぞれに抱負を語っていただきました。
2026年も皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。

第15期は、社本新会頭のもと、掲げられたスローガンや重点項目の実現に向けて微力ながら尽力する所存です。

私は、重点項目の「中小・小規模企業の主体的な付加価値経営をサポート」に注力してまいります。

小牧の持続的発展のためには、小牧経済の裾野である小規模事業者の存続が不可欠であります。

小規模事業者の皆様は、様々な経営課題を抱えておられます、課題解決には伴走型支援の「経営発達支援計画」のサービスが有効であります。

私は、この計画の立ち上げ段階から評議委員として携わってまいりましたが、今では支援メニューも充実しており、実績も上がっており、対象事業者の皆様には、このサポートを受けられ、経営改善の一助としていただきたいと切に願っております。

また、会議所は経営基盤の強化を図るために、会員拡大活動を展開しておりますが、私は会員となることにより、会議所から多岐にわたるサービスが享受できますので、経営改善に資することができると思っております。

人手不足、販路拡大、創業支援等、課題は山積しておりますが、一つひとつ丁寧に取り組んでまいる所存です。



鈴木 義久
東春信用金庫
会長

皆様新年あけましておめでとうございます。

昨年は、女性初の高市首相の誕生と共に株価も高値を更新し、停滞していた多くのことが再始動しかけたように思います。また、AIを始め17分野の経済活動への力強い方針も出され、今後の好影響に期待が持てるところです。その一方で、コロナ以降の物価や賃金の上昇、なかなか解決が見えない労働力不足など、依然として多くの課題に直面しており、更に『新しいことにチャレンジしていく気概』を試されているように思います。

この度、社本新体制は、「熱と努力と誠意」を大切に、「未来につなぐ小牧の持続的な発展」に尽くすとのスローガンを出されました。近年高度化している小牧商工会議所の様々なサービス、小牧市と協働運営の「こまき新産業振興センター」、さらに、ステーションAIの活用など、私たちの経済活動を支えてくれる環境は日増しに良くなっています。これらサービスをさらに多くの会員諸兄に利用していただけるよう、その環境づくりに努めていきたいと思います。

また、様々な課題が山積している小牧のまちづくりについても、産業振興の視点、生活環境向上の視点を持ち、皆様のご協力をいただきながら、解決に努力して行きたいと存じます。

今年は小牧商工会議所40周年を迎えます。自分自身の経験やネットワークを最大限活かしつつ、「小牧商工会議所の会員で良かった」と言ってもらえるよう、小牧商工会議所の運営に力を尽くしてまいる所存です。

今年も1年間、よろしくお願い申し上げます。



秦野 利基
株式会社竹藤商店
代表取締役社長



松井 敬
住友理工株式会社
特別顧問

新年あけましておめでとうございます。

今期より、社本会頭のもと「未来につなぐ小牧の持続的な発展をめざして」というスローガンが掲げられました。私も副会頭として、微力ながらその実現に向け、全力で取り組んでまいる所存です。

私は副会頭として三期目を拝命いたしましたが、第一期・第二期の任期中は、コロナ禍からアフターコロナへと移行する時期にあたり、多くの地元企業が大きな影響を受けた中、榎本前会頭の力強いリーダーシップのもと、商工会議所として迅速かつきめ細やかな支援を行うことは大きな意義があったと感じております。

また、小牧は、交通の要衝として産業が発展し、歴史的にも小牧山を中心に新たな発見が続くなど、観光面でも多くの魅力を持つ地域です。こうした豊かな資源と可能性を活かし、地域の活力を高めていくことこそ、商工会議所の重要な役割でもあると感じております。

様々な事態に対して迅速かつ的確に対応し、かつ、内外に向けて小牧の魅力を発信し、地域の活力を高めていくことが、小牧の持続的な発展につながるものと考えております。

これからも、地域の発展に少しでもお役に立てるよう、引き続き努力を重ねて参ります。皆さまのご指導とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

新たに副会頭を拝命いたしました。大変な重責ではありますが、社本会頭をはじめ皆さまと共に地域の商工業の発展に取り組む所存でございますので、どうぞよろしくお願い申しあげます。

さて、昨年は各国の通商政策や地政学リスクが高まる中、国内では高市内閣が発足し、新たな政策に大きな期待が寄せられています。

そのような中、小牧商工会議所においては、社本会頭の掲げる重点項目を最優先課題として取り組んでまいります。特に、昨今の社会情勢を踏まえ、私は以下の二つの課題に注力したいと思います。まずは、「デジタル化と省人化の推進」です。人手不足が深刻化する中、デジタル技術の導入による業務の効率化は、企業の競争力を維持・向上させるために不可欠です。こまき新産業振興センターとも連携し、中小・小規模事業者の皆さまのお役に立てるよう、地域全体でデジタル化支援に取り組んでまいります。

次に、「環境に配慮した取り組みの促進」です。気候変動や自然災害の増加は、私たちの社会全体にとって大きな課題となってきております。次世代の子どもたちに、健やかな地球環境を残していくために、省エネや脱プラなど、地域全体で環境に配慮した取り組みを促進いたします。

会員の皆さまとともに、これらの重点項目に全力で取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



奥岡 克仁
CKD株式会社
代表取締役社長

会議所 プレスリリース!

プレスリリースとは: 報道機関に対して直接情報提供を行う「プレスリリース(PR)」。新商品や新サービスをより広く、能動的に周知できる広報手段です。プレスリリースを行うことで、新聞・TV・ケーブルテレビなど、各メディアに取り上げてもらう可能性が高まります。弊所では、このプレスリリースの作成を「小牧市伴走型支援事業」として1回無料で行っておりますので、ご興味のある方、プレスリリースを自社でもしてみたいという事業者の方はぜひご連絡ください。



このコーナーでは、実際にプレスリリースした内容を紹介します。

今回PRした
企業

大南工業株式会社 0568-28-0364 <https://www.dainankk.co.jp/>
(本社) 西春日井郡豊山町豊場高前203 (小牧営業所) 久保一色216-230

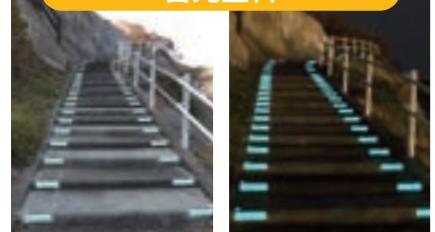
技能大会受賞歴多数 名工百人選出 国土交通大臣表彰受賞 卓越した技術と実績の老舗塗装企業が新素材と工法を提案中



大南工業株式会社は昭和33年創業、公共事業を中心に塗装・防水工事を手がける企業です。技能大会で受賞する職人を輩出し、名工百人に選出された社長自身は技能大会で審査員や、技能士会の会長も務めるなど「確かな技術力」を大切に、お客様の期待を超えるサービスを提供しています。そんな同社がもっと自社を知ってもらおうと、新素材や特別な技術を使った施工方法を軸に広報活動を展開しています。

自信を持って提案する3つのサービス すべて資格を持つ職人の責任施工

蓄光塗料



外壁補修工事 (FST工法)



ダイヤカレイド



- 高輝度蓄光塗料推進協会
- 約12時間の効果時間
- 愛知県内では当社のみ
- 東日本大震災をきっかけに開発
- 屋久島空港の滑走路などで採用の実績あり

- FST工業会
- 経年劣化による磁気タイルの陶片浮き・滑落を防ぐ
- 目地ではなくタイルに直接施工するため施工痕が目立たない
- 20年以上の施工実績
- シーカジヤパン社製
- 独特な表情の樹脂と光るビジューでランク上の高級感のある仕上がり
- 高い耐久性
- 15年以上の施工実績

たゆまぬ技術の向上 地域貢献による知名度の向上にも力



「ウチにはうまい職人しかいません」そう笑顔を見せる大南社長は、業界有数の技術力を誇る企業でありながら、まだまだ地域での知名度に課題があると感じているそう。今後は自社サービスをより広報するとともに、全社をあげて技術のさらなる向上を図りながら、地域住民との交流ができるこまき産業フェスタにも出展するなど、地域貢献と知名度向上にも力を入れていく考えです。

<問合せ先: 中小企業相談所>



「外山ブロック会 会員交流会」を開催

開催日時 11月14日(金)19:00~21:00 開催場所 焼肉 雄山 募集企業 外山ブロック会員限定

去る11月14日に焼肉雄山にて「外山ブロック会会員限定交流会」が開催されました。当社は、地域のつながりを力にされる方や多様な経験を持つ参加者が集い、15社16名の方々にご参加いただき、和やかな雰囲気の中で交流が行われました。初めての経営や新天地での起業又は海外勤務での苦労をされた方など、「地元で交流できるのがとても嬉しい」と話され、地域コミュニティの温かさを改めて感じられた様子でした。今回は「焼肉」を囲んでの交流ということもあり、初対面同士でも自然と話が弾み、会場は終始笑顔に包まれました。



<問合せ先: 中小企業相談所>



機械金属工業部会・こまき新産業振興センター・小牧市共催セミナー

「企業存続の鍵: BCPセミナー」を開催

開催日 11月19日(水)13:30~15:30 参加者 24社28名 会場 こまき新産業振興センター セミナールーム

講師 CKD株式会社 小牧工場長 俊長 宏紀氏、こまき新産業振興センターセンター長 金田 堅 氏

定員20名に対し28名が参加され、BCPに対しての関心の高さがうかがえました。

前段で金田センター長より、こまき新産業振興センターの利用方法の説明とともに、実際に震災で被害を受けたCKD社の拠点の対処方法などの事例を発表しました。

また、俊長氏より、すでにBCPを運用している同社のサプライチェーン向けプログラムについて、簡易BCPの作成手法を学んでいただきました。



<問合せ先: 中小企業相談所>

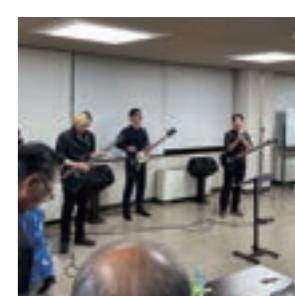


「味岡ブロック会 会員交流会」を開催

開催日時 11月21日(金)18:00~20:00

開催場所 小牧商工会議所会館 4階 大会議室

去る11月21日、小牧商工会議所会館にて「味岡ブロック会会員交流会」を開催いたしました。当日は、当ブロック会員他48名の方々にご参加いただき、小牧を中心に活動する演奏家を招待した特別演奏会と、参加事業所による事業所PRコーナーを実施。生演奏に包まれた温かな雰囲気の中、活発な名刺交換や情報交換が行われ、新たな協業の可能性やビジネスチャンスの発掘につながる有意義な交流の場となりました。



<問合せ先: 中小企業相談所>



新会員さんです どうぞよろしく!

2025年10月1日~11月30日の期間にご加入いただきました。(7件 事業所 50音順)

事業所名	営業内容	所在地
NJS(株)	住宅設備商材(エアコン・太陽光・オール電化・照明・換気扇等)	小牧市入鹿出新田
税理士法人中京会計	会計士業	小牧市東田中
辻商店	博多どんこつラーメン	小牧市常普請二丁目
電気工事屋 柚電	電気工事業	小牧市小木東二丁目
日特機工(株)	機械製造業	小牧市入鹿出新田
(株)Fortune	営業代行業(リフォーム関連)	小牧市堀の内三丁目
(株)リンクス	清掃業(店舗・事務所ワックス・エアコン清浄・ハウスクリーニング・マンション高圧洗浄)	小牧市光ヶ丘四丁目

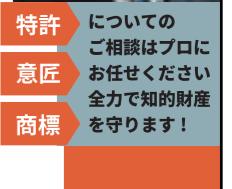
アクトエース国際特許商標事務所



所長弁理士

高荒 新一

〒485-0041
愛知県小牧市小牧4丁目225番地2
澤屋清七ビル3206
0568-65-8105
0568-65-8106
takaara@actace.com
http://actace.com/



特許
意匠
商標

についての
ご相談はプロに
お任せください
全力で知的財産
を守ります!



令和8・9年度入札参加資格審査申請の受付

令和8・9年度に小牧市が行う一般競争入札及び指名競争入札に参加を希望される方の入札参加資格審査申請の受付を次のとおり行います。

申請方法

●建設工事、設計・測量・建設コンサルタント等業務
あいち電子調達共同システム(CALS/EC)を利用して申請してください。

<https://www.chotatsu.e-aichi.jp/portal/index.jsp>

※紙による申請は受付できません。



●物品の買入れ・保守管理等の委託等
あいち電子調達共同システム(物品等)を利用して申請してください。

<http://www.buppin.e-aichi.jp/index.html>

※紙による申請は受付できません。



受付期間

令和8年1月5日(月)～令和8年2月16日(月)

午前8時～午後8時(電子調達共同システム利用可能時間)※問合せについては、午前9時～午後4時

その他

ア 申請要領については、小牧市ホームページに掲載しています。

イ システムの利用に際しては利用規約等を遵守してください。

ウ 「建設工事、設計・測量・建設コンサルタント等業務」で、小牧市岩倉衛生組合が行う一般競争入札及び指名競争入札に参加を希望される方は、小牧市へ申請してください。

<問合せ先: 小牧市総務部契約検査課76-1103(直通)>

申込みはお済みですか?(容器包装のリサイクル)

～令和8年度の再商品化委託申込受付中～ 申込期限: 令和8年2月13日(金)

「容器包装リサイクル法」(主務省庁: 環境省・経済産業省・財務省(国税庁)・厚生労働省・農林水産省)により、下記、「容器」「包装」を使って商品を売ったり、「容器」をつくれる事業者は、再商品化(リサイクル)の義務を負う可能性があります(但し、小規模事業者は除きます)。

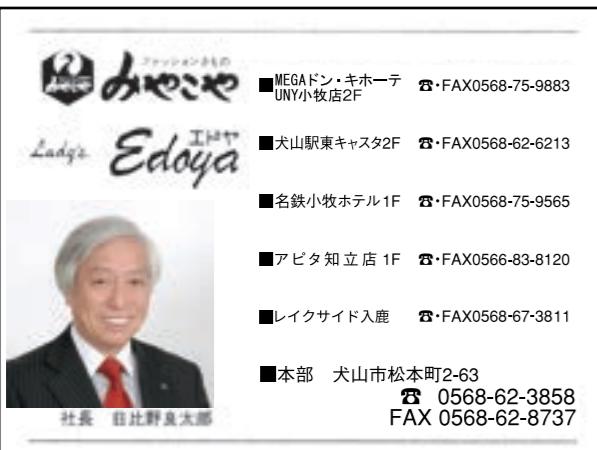
- 食品、清涼飲料、酒類、石けん、塗料、医薬品、化粧品等の製造事業者
- 小売・卸売業者(びん、PETボトル、紙箱、袋などの製造事業者)
- 輸入事業者(容器や包装が付いた商品の輸入等)
- テイクアウトができる飲食店・通販業者など



※【再商品化(リサイクル)の義務】を負う特定事業者に該当するか否かは、下記コールセンターにご相談ください。なお「特定事業者」でありながら、再商品化義務を履行していない場合は、平成12年4月の法の完全施行時まで遡及して義務を履行していただく(再商品化委託申込を行っていただく)必要がありますのでご注意ください。

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 コールセンター(03-5251-4870)

<問合せ先: 総務グループ>



会議所カレンダー

Calender

各種事業案内(会議は除く)			
1月			
15	木	・2026年賀詞交歓会	
22	木	・女性会臨時総会記念講演会	
29	木	・任期制退職自衛官採用準備ガイダンス	

相談室

Consultation room

相談室名	開催日	時間
税務・会計(予約制)	1/8、15、2/5、19	10:00～16:00
日本政策金融公庫(予約制)	1/7、14、21、28	10:00～12:00

相談無料・秘密厳守

その他の随時相談室もございます。

商工会議所ホームページから予約いただけます



融資と金利

Loan & Interest rate

日本政策金融公庫	制度名	使途	期間	年利率
12月1日現在	マル経融資(小規模事業者経営改善資金)	運転	10年以内	2.10%
	設備	10年以内		
	運転	7年以内		担保提供の場合 2.00～4.10%
	設備	10年以内		担保不要の場合 2.90～4.50%
	一般貸付	※1		
	運転	3年以内		1.50%
	設備	5年以内		1.60%
	運転	7年以内		1.70%
	設備	10年以内		1.80%
	通常資金			
	運転	3年以内		1.30%
	設備	5年以内		1.40%
	運転	7年以内		1.50%
	小口資金			
	運転	10年以内		1.60%

※1 担保・第三者保証の条件により、異なる金利が適用されます。

※2 別途「信用保証料」が必要です。

協働ロボットが仲間になる日、現場の進化を展示品で体感

参加費無料

実機展示 展示企業紹介 セミナー

人手不足や生産性向上の課題に、「人とロボットが協働する新しい働き方」を目指して、本セミナーでは実際に協働ロボットが動く姿を体験しながら、導入の効果やポイントをわかりやすく紹介します。



日時

2026年1月28日(水)
14:00～16:30

場所

こまき新産業振興センター
セミナールーム



▲申込URL

リスクと保険の相談所



TRIX

株式会社トリックス

東京支店



こまちんラリー2026開催のお知らせ

小牧商工会議所主催

来る2026年3月10日「名古屋コーチンの日」を記念して、スマホを使ったスタンプラリーを開催します！
市内協力店舗で名古屋コーチン関連商品を購入または食べて、スタンプを集め、素敵な景品をGETしよう！
お店によっては、お得な特典も受けられます！！詳細は当所会報2月号（次号）に折込する案内チラシをご確認ください。

小牧市
名古屋コーチン

小牧発祥！
名古屋コーチン

3月10日は名古屋コーチンの日記念

こまちんラリー2026

日本三大地鶏の一つ、名古屋コーチンは小牧が発祥。
小牧市内にある名古屋コーチンが食べられる・貰えるお店を回り、おいしい名古屋コーチンを食べ尽くそう！

2026 2.1日 → 3.10 火

こまちん

参加方法

- 1 チラシ・ポスター等のQRコードを読み込み、参加登録して準備完了！
- 2 お店でQRコードを読み取りスタンプGET！
- 3 3個以上集めたら応募フォームに必要事項を入力し応募完了！

スタンプ3個で抽選30名様に名古屋コーチン鍋セット、親子丼セット等が当たる！

※スタンプ6個以上集めた場合は当選確率が倍となります。
※全店舗分のスタンプを集めた場合は、さらに豪華景品が当たるチャンス！

参加者全員に粗品プレゼント！

粗品引換期間 3/1(日)～3/31(火)
各日9:00～17:00

粗品引換場所 小牧駅前観光案内所
(小牧駅ビル1F)

参加方法

QRコードを読み込んで参加！
または
こまちんラリー

始まりは小牧から～小牧市と名古屋コーチン～

明治初期、維新によって職を失った元尾張藩士海部壯平・正秀兄弟は、借金がかかる中、弟の正秀の勧めで少い餌でも利益の出る鶏を東春日井郡池林村（現在の小牧市池之内）で飼い始めました。試行錯誤の連続で10年以上の年月が過ぎ、それとも新品種の作出に没頭し、掛け合わせを何回も何年も続けた末に、地鶏・中国生まれの鶏バフコーチンの掛け合わせが新品種となり、ついに名古屋コーチンが作出。日本家禽協会によって、明治38年3月10日に初の「国産実用鶏」として、認定されました。

2026/1/1発行・2026 Vol.476
発行所 / 小牧商工会議所
印刷所 / 秋田印刷株式会社

小牧市小牧五丁目253番地
TEL0568-72-1111 FAX0568-76-2581